

失語症の方への コミュニケーション支援

～失語症者の可能性を拓く支援について考える～



事業団マスコットキャラクター
『りはみん』

脳血管障害などの後遺症で「話す・聞いて理解する・読む・書く」ということに不自由がある「失語症」の方へのコミュニケーション支援について学びます。

失語症の方の声をお届けし、日々の暮らしを知るとともに、役立つ用具、スマートフォンやタブレットの活用法をご紹介します。

失語症の方とのコミュニケーションをあきらめず、失語症の方の可能性を拓く支援について考える講座です。

日時：令和4年11月16日(水)13時30分～17時00分

会場：なごや福祉用具プラザ 研修室

講師：失語症当事者 池田 博之 氏 (会社員・2015年11月13日に脳梗塞発症)
名古屋市総合リハビリテーションセンター言語聴覚科 言語聴覚士 中田 三砂子
就労支援課 就労支援員 加藤 朗
なごや福祉用具プラザ ソーシャルワーカー 本田 雅子

<内容> 失語症とコミュニケーション障害について

当事者体験談：失語症になった営業マンによる「笑顔の授業」
就労支援の現場から見てきた失語症者の可能性を拓くアプリの活用法
失語症者向け意思疎通支援事業のご紹介
障害者ICTサポート事業の活用提案
その他

対象者：介護支援専門員や相談支援専門員の他、
障害者や高齢者の利用施設・福祉事業所・ボランティア団体に所属し（職種不問）、
失語症の方への支援やコミュニケーション支援に関心のある方

参加費：500円（資料代等） 当日お支払いください。

定員：18名（先着順）

申込み：令和4年10月16日（日）10時から受付開始



なごや福祉用具プラザ のホームページへアクセスして、該当する申込フォームからお申込みください。先着順で受け付け、定員に達し次第募集を終了します。

※受付完了後、返信メールを自動送信します。（欠席される場合は、必ずご連絡ください。）

（ドメイン指定受信等の設定をしている場合は、nagoya-rehab.or.jp ドメインからのメール受信許可をしてください。）

※個人情報は、本講座の開催にのみ利用させていただきます。

この講座は、
新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮して開催いたします。
ご不明な場合は直接お問合せください。

<問合せ>

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015

昭和区御器所通3丁目12-1

御器所ステーションビル3階

TEL 052-851-0051

FAX 052-851-0056